

# H L Gシステム工法 (土木構造物を保護するガラス質被膜塗装工法)

大成ロテック株式会社  
 営業本部 営業企画部

URL <http://www.taiseirotec.co.jp/technicalinfo/glass/>

☎ 03-5925-9436

✉ [kunihiko\\_ito@taiseirotec.co.jp](mailto:kunihiko_ito@taiseirotec.co.jp)

## 概要

熱処理を必要とせず、塗るだけでガラス質被膜を形成できる「H L G(ヒートレスガラス)」の性質を利用した特殊塗料により、土木構造物や建物を保護する工法です。

本工法は、水や空気は通さず光を通す特性を持ち、紫外線による劣化抵抗性が高い特殊塗料により、トンネルや橋梁などのコンクリート構造物の保護や長寿命化、落書き防止などに対し、効果の高い工法です。

また、近年は、剥落が懸念されるトンネルの内装パネルの代替工法としても注目されています。

## 施工事例

### (トンネル内の防食・防汚対策)



施工前



施工後

## 特長

- ・ガラス質被膜が保護したい土木構造物を外部からの劣化要因より遮断できる
- ・耐水性や防汚性などで長期耐久性を保持し、土木構造物を長寿命化できる
- ・水性塗料で不燃性より、施工中および供用中で安全・安心な材料
- ・景観にマッチした色彩が選べる
- ・塗布可能面が、コンクリート、タイル、鋼板、プラスチックなど多岐に亘る

## 用途

コンクリート構造物や鋼構造物の保護

- ・防汚や落書き防止、防食や塩害対策
- ・トンネルの視線誘導や防火対策
- ・トンネル内装版の代替品

## 実績

国土省や首都高を始め、延べ 20 万㎡以上

■使用材料		塗布量 (kg/㎡)
トップコート	③ SL700カラー (WB)	0.1
2層目	—	—
1層目	② SL700カラー (WB)	0.1
下塗り	① 下地調整フィラー	0.7
下地処理	※必要であれば掘削・目地処理	

使用材料および施工断面例